

# 千寿の郷 かわう版 新年特大号

〒120-0022  
足立区柳原2-33-6  
TEL 03-3870-4621  
FAX 03-3870-5228  
2008年1月10日第104号



## 謹賀新年



《2008年 年頭の挨拶》

「偽」ではなく、「安全・安心」の社会に

施設長 長島喜一

2008年は、皆さんにとってどんなスタートの年になったでしょうか。

昨年をあらわす漢字は「偽」(いつわり)でした。それは改めて言うまでもなく言動不一致の様々な問題が発覚したことです。特に「食」に関わる問題が多発しました。発覚した背景には、このまま放置することができないという良心の呵責からの内部告発があったと聞きます。

そのことは大切なことではないでしょうか。「偽」の瞼を出して「安心・安全」の社会の一歩にしたいものです。

千寿の郷では、昨年12月にホームページ (<http://senyunosato.kenwa.or.jp/>) を立ち上げました。千寿の郷からのお知らせ的なものではなく、活動をリアルに紹介したり、利用者・家族、地域の皆さんとの架け橋になることを願っています。開いていただいてご意見や要望を寄せてください。今年も、確実に一步ずつ皆さんと共に歩んでいきたいと思います。宜しくお願ひいたします。

## 季節の言標～新年～

### 「今月の格言」

老年の最大の報酬は精神の自由だ。 サマセット・モーム

初詣	梅に願いを託す	お正月は女の人忙しさ	晦日過ぎ	今日は元旦	お正月	情けも持ちてほのかに寄せる
通所利用	西岡道子様	通所利用 平田キヨ様	通所利用	鈴木三郎様(柳原)	入所利用 楠豊子様	通所利用 青木シズエ様 笑みの顔

### 《今月の行事予定》

- 12日(土) 菊呂会
- 16日(水) あめんぼサークル
- 22日(火) 新舞踊
- 22日(火) 居酒屋
- 23日(水) お茶会
- 26日(土) 香雪会
- フラダンス(予定)
- 第2・4(金) 書道
- 毎週木曜日、コーヒーサービス

# 2008年 猿の郷「祖」へ

今年もよろしくでチュー~

## あけまして おめでとうございます



2008年1月1日、透き通る空気と程よい朝日を浴びながら、千寿の郷は元旦を迎えました。静かな落ち着いた雰囲気…普段はワイワイにぎやかな施設内もこの日ばかりは皆様、おだやかな年明けを楽しんでいました。

毎年恒例の初参りは柳原神社へ。今年は何をお願いしたのでしょうか？やっぱり健康が第一？それともお金？？様々な思いを胸に秘め、昼食はもちろん「おせち料理」に「御屠蘇」！楽しく皆様と食べました。その後は、今年の運試しにおみくじを引きました。さてさて結果はいかほどに…。



「袋のねずみ」という諺がありますね。袋の中に追い込まれたねずみは、みんな逃げようがありません。でもあきらめるのはまだ早い！人間はどのような状況でも、何とか知恵と工夫で抜け出せる手はないかありとあらゆることを考え、脱出を試みます。

「絶望は愚か者の結論」という名言もあります。

一人だけでの知恵では、乗り切れないことも「三人寄れば文殊の知恵」というではありませんか！あきらめる前に、周囲の人達に相談してみましょう。たくさんの知恵を借りて、「袋のねずみ」とならぬよう今年は皆さんと協力してより良い年にしたいですね。

“ねずみ”にまつわる  
チューっとといい話





# 鍋会＆忘年会開催

年の瀬も押し迫る 12 月 20 日、恒例の鍋会＆忘年会を開催しました。

千寿の郷一年の総決算とサンタさんからの贈り物が合体。この日ばかりは、いつも各階の食堂で召し上がっていただいている利用者さん全員が 1 階のデイフロアに集合し、職員と鍋を囲みます。

まだ火の入っていない鍋を、ちょっと拝見。中には鶏肉、白菜、春菊、人参、しいたけ、ネギ、えのき、ホタテ、エビ！などなど、冬のご馳走・鍋を楽しめる食材がたっぷり。

利用者さん・職員達が揃う頃には、鍋から湯気がふき出し、おいしそうなにおいにフロアが満たされました。さすが、日頃からおせわ好きのプロ達＝この日だけは鍋奉行！達は食べさせ上手。用意した食材はきれいになくなり、シメの頃にはうどんや雑炊の出汁がなくなる程の食欲でした。

お腹を満たした後はお楽しみの余興です。トップはお餅つき。ヨイショ～！の掛け声に合わせて杵を振り上げます。中でも、会場を盛り上げたのはお二人の女性利用者さん。職員と一緒に杵を握るひとつき毎に喝采を浴びていました。

宴もたけなわでの登場は、この一年で新しく職員に加わったメンバーによるロックソーラン。毎日仕事の後に練習した成果を、サンタに扮し元気に披露してくれました。

そして、最後はサンタとトナカイからのクリスマスプレゼント。ささやかではありますが、利用者さんひとりひとりのお顔を思い浮かべてサンタ達が選んだプレゼント。包みを開くあちらこちらからこぼれる笑顔に誘われて、サンタ達もつい相好をくずしていました。

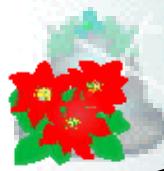
その後の集合写真がこちら。みなさんいいお顔を見せてくださっています。“みんなの笑顔がみたいから”。いつもは少々照れくさい千寿の郷のキャッチフレーズも、この瞬間は納得納得！そんな“みんなの笑顔”で幕を閉じた鍋会＆忘年会でした。（事務 長谷川康子）



## お願いのい

「利用者満足度調査」へ多くの方々よりご協力いただきましてありがとうございます。より多くの皆様からご意見をいただくために、まだ提出されていない方々に再度、調査にご協力いただけるようお願い申し上げます。用紙は受付にて配布中です。締め切りは 1 月 25 日まで延長いたします。ご協力を宜しくお願い申し上げます。

# 郷のクリスマス



スマイルバンド

サンタクロースで  
ハイチーズ!!



## 晴耕雨読

### 報告

去る昨年12月20日に念願だった千寿の郷ホームページが開設しました。

構想から約半年、職員の様々な思いをのせて、出発したホームページはまだまだ発展途上！施設行事や職員紹介等、隨時更新していきたいと思います。今後共よろしくお願ひします。アクセスは以下へどうぞ。

<http://senyunosato.kenwa.or.jp/>



今年から川柳コーナーの題名を「季節の言標（ことしるべ）」変更したのに気付きましたか？

というのも、某利用者様から「川柳より俳句・短歌の方が好きで、いろいろ考えているのよ」とあり、「かわら版は俳句とか募集していないの？」と要望・質問がありました。今まで「川柳」と称して利用者様の想いを限定してしまったと深く反省し、利用者様のより幅広い作品を集めようと考え、名称を変更した経緯です。

「言標」の由来は、言葉の「言」、道標の「標」。思いを綴った川柳や俳句、短歌が季節の風情や、その人の想いを標すものでありますように…そのような願いをこめました。今後の皆様の季節感たっぷりの言標をお待ちしております。

（ディケア 真久 雄一）